

(様式例)

令和3年度 音楽科 授業改善推進プラン

大田区立蒲田中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・音楽における表現技能を一人ひとり体得できるよう、音楽の基礎基本の学習をした。
- ・歌唱における腹式呼吸や発声の仕方を学習した。
- ・パートリーダー中心に音楽活動を行うことができた。

(2) 課題

- ・合唱における発声が身に付くよう発声練習を工夫する。
- ・音楽表現に必要な技能及び知識を会得させる。
- ・知識として学習したことを音楽表現に活かせるようにさせる。

2 授業改善のポイント (観点別)

(1) 第1学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|
| 曲想と音楽の構造との関わりについて理解させる。 創意工夫を活かして演奏する技能を身に付けさせる。 | 音楽を形づくっている要素や、その関連を知覚し、雰囲気を感じながら鑑賞できるようにする。 自分なりの考えを相互に発表しあい、他の考えに触れることで、音楽表現を工夫させる。 | 音楽活動を楽しみながら、主体的、協動的に、歌唱及び器楽の学習活動に取り組みさせる。 |

(2) 第2学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|
| 曲想と音楽の構造との関わりについて理解させる。 創意工夫を活かして演奏する技能を身に付けさせる。 | 音楽を形づくっている要素や、その関連を知覚し、雰囲気を感じながら鑑賞できるようにする。自分なりの考えを相互に発表しあい、他の考えに触れることで、音楽表現を工夫させる。 | 音楽活動を楽しみながら、主体的、協動的に、歌唱及び器楽の学習活動に取り組みさせる。 |

(3) 第3学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|
| 曲想と音楽の構造との関わりについて理解させる。 創意工夫を活かして演奏する技能を身に付けさせる。 表現に必要な発声、発音、身体の使い方などの技能を身に付けさせる。 | 音楽を形づくっている要素や、その関連を知覚し、雰囲気を感じながら鑑賞できるようにする。自分なりの考えを相互に発表しあい、他の考えに触れることで、音楽表現を工夫させる。 | 音楽活動を楽しみながら、主体的、協動的に、歌唱及び器楽の学習活動に取り組みさせる。また、音楽における発展的な学習を取り入れることで、より関心を高め、学習内容を深い所まで理解できるよう意識づけさせる。 |